

R7年度 **それいけカレシ一号** NO.881

「未来を見つめ、今日を正しく生きる」(子どもが一番 大人は二番)

今月のおやくそく

- ・他のクラスのお友だちとも仲良く遊びましょう
- ・手洗い・うがいをしましょう

ぴーまん組で「お耳のお話」(昼寝前布団の上でお話を聞く)を読んだ時のこと。

猿の形の大きな岩「岩ザル」が出てきました。お話の中で「聞かざる」の言葉も出てきたので、試しに「もう一つ知ってる？」と聞いてみました。すると「かざる？(飾る)」と男の子。その発想に、頭が固い私は感動しました。まさかそんな答えが出てくるとは。

「見ざるだよ。ことわざカルタにあったもん」と女の子。この言葉にも感動！まさか正解が出てくるとは思いもしませんでした。

何かを考えるとき、言葉で思いを巡らせます。ですから、語彙数が多いということは、考えの幅も広がるということだそうです。自分の気持ちを「なんかモヤモヤする」としか表現できないと、自分が困っていることを具体的に伝えられず、助けてもらえないこともあるかもしれません。たくさん本を読んであげたいものです。

怪しくなってきた、子どもたちの体調

発熱、嘔吐、下痢症状で早退・欠席する子が多くなってきました。

保育園は、厚生労働省の感染症対策マニュアルに沿って対応することになっています。それによると1週間から10日の間に在籍数の1割の園児に同じ症状が見られた場合は、保健所に届けることになっています。現在園内で検討中です。

体調が悪い場合、事務室の医務スペースで安静にしながらお迎えを待ちます。その間職員は、こまめに検温をしたり、呼吸や顔色や睡眠の様子を見たりと、緊張しながらそばについています。

しばらくするとお母さんが事務室へ。お母さんの顔を見ると、それまでの“グッタリ”が嘘のように元気になることが多い子どもたちです。その度に、子どもにとっての、お母さんの偉大さを感じます。

「感染症を断ち切るためには、元気な兄弟児も一緒に休むのが良い」というのは保健所の意見。「元気な子(兄弟児)まで休ませるとは何事か」というのは、子育てあんしん課を通して寄せられた、苦情でした。

保育園としては、「できるだけ」と願っているしかありません。ご配慮よろしく願います。

11月の予定

- 11/4(火)～7(金) ㊦面談
- 11/5(水) 集会・誕生会
城西中学校生6名来園
- 11/6(木) 運動遊び教室
- 11/11(火) ㊦スイミング
- 11/21(金) 勤労感謝職場訪問
- 11/25(火) ㊦スイミング
- 11/26(水) 幼児成道会総練習
- 11/27(木) お弁当の日
- 11/28(金) 乳児成道会総練習



楽しかった運動会・・・DVDについて

個人情報を守るため、子どもたちを守るために、園でのスマホ等での撮影を禁止にしています。保護者の皆様にはご協力をいただき、大変感謝しています。

今回、撮影業者の方と話し合い、乳児版(すぴーん、にんじん、たまねぎ)、幼児版(じゃがいも、ぶたにく、ぴーまん)、全体版(全クラス)の3種類を販売することにしました。兄弟児を配慮したつもりです。

DVD撮影を依頼すると、初期費用がかかります。1枚の卸値に、初期費用を注文枚数で割って乗せますので、はっきりとした金額が告示できません。特に今年は3種類になったことで予想がつきにくいです。無理やり予想すると録画時間によって1200円から2500円位でしょうか。

今月中にダイジェスト版をお見せできるかと思っています。